

平成 29 年度第 1 回箕面市子ども・子育て会議 議事概要

◆日 時：平成 29 年（2017 年）7 月 13 日（木）18:00～19:05

◆場 所：市役所本館 3 階 委員会室

◆出席者：

【委 員】澤田会長、小花委員、高市委員、廣瀬委員、山内委員、北島委員、大須賀委員、尾崎委員、久代委員、樋口委員
（欠席）田中委員、宗形委員

【事務局】

（子ども未来創造局）千葉局長、木村担当部長

（教育政策室）村中室長（子育て支援課）戸島課長（子どもすこやか室）山田室長

◆傍聴者：0 名

◆議事内容：

- 委員任命
- 局長挨拶

1. 開会

- 委員及び事務局自己紹介
- 会長選出
- 職務代理及び各部会長選出

2. 案件

(1) 箕面市子ども・子育て会議について

(事務局)

- (資料 1-1、1-2 に基づいて、会議の役割等について説明)

(質疑なし)

(2) 第三次箕面市子どもプラン（ひとり親家庭等自立促進編）について

(事務局)

- (資料 2-1～2-3 に基づいて、プランの内容について説明)

(委員)

- 貧困の連鎖の根絶に向けた支援が計画の中心に据えられたことは分かったが、前身で

ある「第二次ひとり親家庭等自立促進計画」から継続の施策について、計画上の順番が入れ替えられたことになにか意図はあるのか。

(事務局)

- 新計画は、第三次箕面市子どもプランの一部として位置付けられたことから、子育て支援、生活基盤を整えるための支援など、子どもにより関係の深いものから順に並べ変えたもの。

(3) 障害児福祉計画について

(事務局)

- (資料3-1～3-4に基づいて、障害児福祉計画に盛り込む内容、策定までのスケジュール等について説明)

(会長)

- 今回策定が義務付けられた障害児福祉計画は、障害福祉計画など既存の計画の内容を収束させたものと捉えてよいか。

(事務局)

- 障害福祉計画では、障害児通所支援のサービス量を見込むことが中心であったが、今回の障害児福祉計画では、市町村に具体的な目標が設定された。例えば、「児童発達支援センターを各市町村に1か所以上設置すること」や「設置した児童発達支援センターが保育所等への訪問支援を実施できる体制を整備すること」などの目標が設定されたことで、ただサービス量を見込むだけではなく、具体的な目標に向かって取組を進めていくことが計画に盛り込まれる予定。

3. その他

- 今後のスケジュール等を事務局より説明

4. 閉会

以上